

農業と地域資源を生かしたグリーンツーリズムの試み  
神川町（渡瀬、下阿久原、上阿久原、矢納）本庄市（全域）  
十文字学園女子大学

### 1 活動目的

神川、本庄の地域資源を生かした体験型ツアーの試行と対象を限定した新たな観光プランを作成する。



### 2 活動地域の現状

#### 【神川町（渡瀬、下阿久原、上阿久原、矢納）】

神川町南部（旧神泉村）は秩父山系からなる山間部であり、人口は1000人強、高齢者世帯が70%を超える地区もあり、「過疎地域」の指定を受けている。一方、国の天然記念物に指定されている「三波石峡」、県立上武自然公園や「城峯公園」「金鑽神社」などの観光資源が豊富であり、有機農業が盛んで、「ヤマキ醸造」のような企業もある。しかしながら、これらの観光地のうち1箇所のみ立ち寄り寄り傾向があるなど町全体としての観光地の連携が十分に図られていない。

#### 【本庄市】

児玉地域は、南西部は山間地、中央部は丘陵地帯、北部は平坦な地形で、山林と田園地帯が広がる緑豊かな自然環境に恵まれている。高齢化率は約26%で県平均を上回っている。高窓の里、さざえ堂などの観光資源、多くのウォーキングコースなどが点在しており、本庄地区も含め、歴史的建造物や伝統的な祭りがある。また「本庄なす」に代表されるような豊富な農作物がある。

### 3 活動内容

活動日	内容	活動場所・人数
6月16日	活動打ち合わせ（神川）	ヤマキ醸造 3名
7月24日	活動に関する事前勉強会（十文字学園女子大学）	十文字学園女子大学 11名
8月14日 ～15日	地域資源見学と地元の納涼祭支援 ルバーブの収穫とジャム作り 地元の野菜を活かした料理交流会 神泉小学校、丹荘小学校、神川幼稚園の幼児、児童、保護者とともに地元の竹を利用した竹細工と「流しうどん」	神泉小学校 地域交流施設 他33名
9月21日	神泉小学校運動会（神川）	神泉小学校 4名

9月28日	本庄神川まちづくりツアー（新座市民総合大学との連携企画）本庄市児玉地域（百体観音、高窓の家）、神川町（城峯公園、下久保ダム等）における見学 ヤマキ醸造での見学会 昼食会	本庄市（児玉）、神川町 32名
10月26日 ～27日	学園祭 （味噌ソースポップコーン販売・本庄神川のPR）	十文字学園女子 大学 15名
1月12日	少人数グループを対象とした体験型グリーンツーリズム試行・調査（神川、本庄 児玉地区） 味噌づくりと寺での「禅ヨガ」体験	神川（ヤマキ醸造）本庄市（開善寺）10名

## 4 成果

### ①活動内容の充実

- ・以前から希望していた納涼祭への参加が実現した。納涼祭実行委員会は神泉小学校の保護者やOBが中心となっており、以前より運動会での交流を通して、納涼祭への参加を勧められていた。実行委員会のメンバーや地元のみなさんと、運動会で再会し、より一層絆が深まったように感じた。

### ②活動対象の多様化

- ・流しそうめんとランチ会では、神泉小学校の児童・保護者、校長先生だけでなく、神川幼稚園の園児とその保護者、兄弟（丹荘小学校の児童）、園長先生などもご参加いただき、より活動の範囲を拡大することができた。
- ・1月には新座市民総合大学「まちづくりリーダー養成学科」修了生有志が参加して、神川での味噌づくりに挑戦したほか、本庄市内の「開善寺」において「禅ヨガ体験」を行った。体験型グリーンツーリズム試行ツアーとして、本庄なすを生かしたそばの試食も行い、活動範囲を拡大することができた。

### ③新座市民総合大学とのコラボによる成果

- ・「新座市民総合大学」とのコラボ企画が実現し、新座市民が、本庄・神川の地域を支える方たちからまちづくりに関する講義をお聞きする機会をつくることができた。地域活動についての意見交換も活発に行われ、また観光資源の見学を通して本庄・神川の魅力を伝えることができた。

## 5 課題

- ・神川での活動は実質8年目となり、地域の方たちとの絆も次第にできてきたように思う。子どもを対象とした活動も、これまでは神泉小学校だけであったが、今年度からは町内の他の小学校や神川幼稚園の園児を含めた活動を展開することができた。➡ 子どもを通して、保護者や地域の方たちとの交流をより深めていきたい。
- ・本庄市に対象地域を拡大して2年目ということもあり、本庄旧市街の活動をあらたに追加できたことは、1つの成果である。➡ 本庄市内の観光・歴史資源はたくさんあるので、さらに学生や他の地域の人々の新しい視点で再発見していきたい。

- ・味噌づくりはその日だけの体験ではなく、その後味噌を育てていき、料理に使うなどの展開のある活動である。➡ 今回ミニツアーに参加したメンバーが味噌が完成した時期に再び集まり、本庄・神川での活動やツアー企画について話し合う場をもちたい。

## 6 次年度以降の計画

- ①ミニツアーの開催
- ②子ども支援活動
- ③農産物を生かしたレシピ開発や食事会の開催
- ④新座市民総合大学との連携による活動の展開



### 神泉納涼祭支援活動



### 竹細工で流しそうめんの装置とお椀をつくろう



### ルバーブの収穫とジャム作り





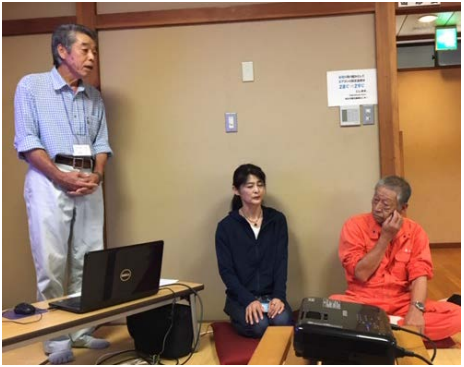
地元野菜を生かした料理交流会



神泉小学校運動会



本庄・神川まちづくりツアー



体験型グリーンツーリズムミニツアー

